

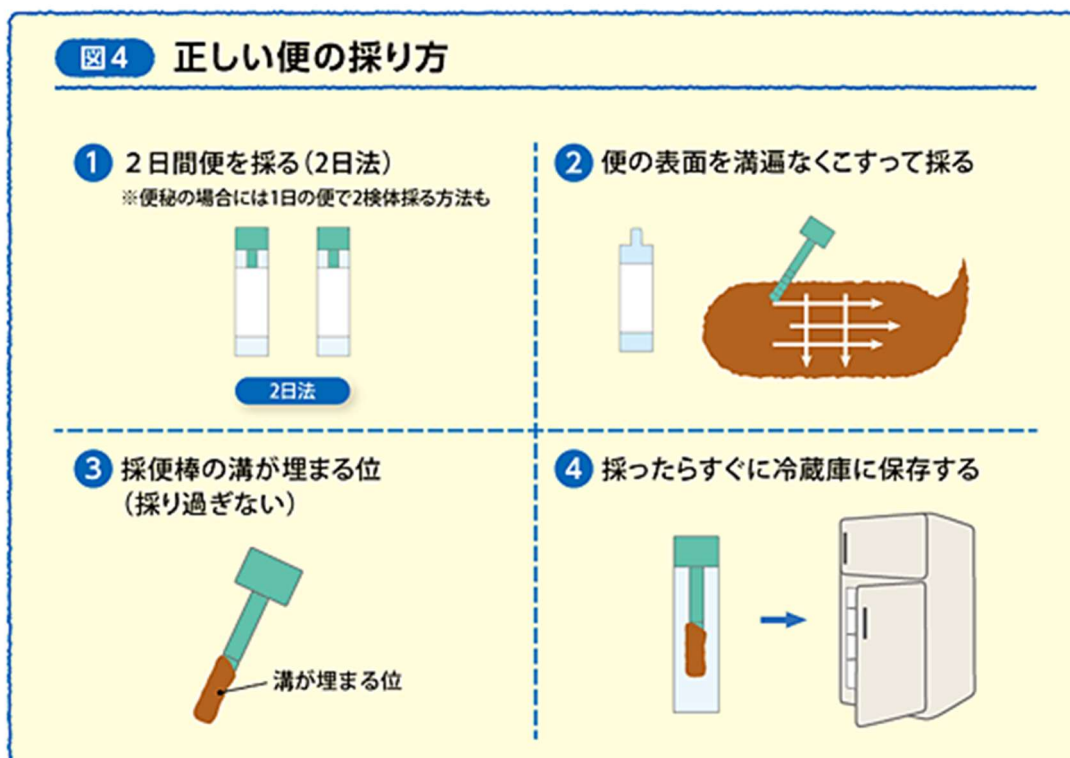
『採便方法（便の採り方）』

検査の内容によって採る部位が変わります。

胃腸炎などの原因を探る場合は便塊そのものを容器に採ります。ここでは「便潜血反応検査（便に血液が含まれているかどうか）」の場合をお話します。

便の潜血反応を調べる場合の採り方のポイント

- ・採便容器の棒を突き刺して採るのではなく、表面を優しくなでるように少量採ってください。
- ・大腸の粘膜から出血した場合、血液は便の表面に多く付着します。
- ・必ず「採便シート」を敷いて、そこに排便しましょう。
- ・トイレシャワーは採便してから使用します。（水で流れてしまいます）
- ・採便棒の溝が埋まるくらいで十分。多いと偽陽性の確立が高くなります。
- ・採便は検体提出日に近い日に。また女性は月経中の採便はNGです。



図参考資料：日本癌学会